

# 「〇〇調べ」をひな形カードで蓄積

■校種・学年：小学校3学年以上

■活用の概要：

家庭学習で調べ学習の課題を出した。

その際、カードのように蓄積していくことができるひな形を配信し、写真や文章のレイアウトの型に合わせて、調べた結果を分かりやすくまとめられるようにした。さらに、同じ型を継続して使用することで、調べた情報の比較がしやすくなった。ある程度の期間同じ型を使用した後は、児童生徒が自分でレイアウトを工夫できるようにした。こうすることで、児童生徒なりに分かりやすさを追求したり、オリジナルの情報を入れたりすることができるようになった。

さらに、児童生徒の工夫あるプレゼンテーションを共有することで、お互いのプレゼンテーションのよさを認め合ったり参考にしたりする様子が見られた。

■準備するもの：

- ・プレゼンテーションソフト（OS標準）

家庭学習で使用するひな形  
プレゼンテーション配信



調べた情報を  
カード風に蓄積



調べ学習への  
意欲向上

歴史上の人物について、その人物像を端的にまとめていくことをねらいとした。型（レイアウト）の使い方について学級全体で確認してから調べ学習を進めていけるようにした。まずは同じ型を使用し、慣れてきたら自分なりにレイアウトを工夫できるようにした。

## マシュー・ペリー 1794～1858年 海軍司令官

1853年 開国を迫りに浦賀に到着→江戸中が大騒ぎ  
要求を1年後に答えを聴くと言って立ち去った  
1ヶ月話し合い、日本はOKした→**日米和親条約**

日本に不利な**不平等条約**を結ばされた  
～条約内容～  
治外法権 日本の法律で外国人を裁けない  
関税自主権 関税をかけられない  
～4年後～貿易開始！→5カ国と貿易

物価が上がり庶民が反乱した

ペリーは、日本の幕府を衰退させ新しい時代を始めた

幕府を倒そうとする活動を  
倒幕運動というんだって～



### 人物調べ

たくさんのカードが集まると、児童生徒から「もっと集めたい。もっと調べたい」という意欲的な声がたくさん上がった。教科書や資料集はもちろん、動画やインターネットなど様々な情報源から調べることができるようにした。

児童生徒が作成したカードの例

## ■アドバイザーからのコメント

カードの型（レイアウト）を決めて情報を蓄積していくことで、それぞれの情報のつながりを見だしやすくなったり、整理してまとめやすくなったりします。端的にまとめるための工夫として、単なる情報のコピー＆ペーストにならず、情報を取捨選択していけるように、言葉の選び方や抜き出し方を指導することも大切です。加えて、文字の網掛けや、四角囲み、吹き出しといった表現の工夫は、文書作成やプレゼンテーション作成をする際に児童生徒が自分の好みのレイアウトにしていく時にも使える工夫です。